中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通 信

発行；大塚まさとし後援会　中津市新大塚町 384　TEL・Fax 0979-22-6972
携帯 090-2508-7959　E-mail　masatoshi@m-ohtsuka.com
URL（ホームページ）　http://www.m-ohtsuka.com/

“新型コロナウイルスの収束は？”

新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、学校の臨時休校、イベントやセミナーの中止、公共施設やレジャー施設の閉鎖など、私たちの生活への影響が大きくなっています。

さらに、人や物の移動が滞り、経済活動も停滞し、繁華街や観光地は活気を失っています。

まだまだ先の見えない状況ですが、早く収束することを願い、元気に前を向いていきたいと思います。

■令和２年第１回（2・3 月）定例議会で決まったこと。【抜粋】

令和 2 年第 1 回定例市議会（2・3 月議会）は、2 月 21 日から 3 月 23 日の 32 日間開催されました。令和 2 年度一般会計予算等の予算議案 22 件、条例議案 10 件、諮問議案 1 件、人事議案 13 件、報告 2 件、その他議案 1 件、意見書 5 件の計 54 件が上程され、意見書 2 件を除く議案を原案通り可決しました。

１．令和元年度一般会計補正予算（第 6 号）；補正額△2 億 9,511 万円

（補正後予算額 427 億 8,037 万円 ）

□児童福祉運営事業； 9,952 万円
・国の公定価格び保育士の処遇改善等加算率の改定に伴う保育所等運営費の増額補正
□小学校施設空調設置事業；2,368 万円
・和田小、三郷小学校の空調改修工事
□小学校トイレ改修事業；5,472 万円
・沖代小学校教室棟のトイレ洋式化改修工事
□鶴居小学校施設長寿命化改良事業；2 億 803 万円
・教室棟の老朽改修工事
□大幡小学校グラウンド改修事業；6,400 万円
・グラウンド改修及び駐車場整備工事
□豊陽中学校施設大規模改造事業；1 億 4,535 万円
・教室棟の老朽改修工事及び教室棟・体育館のトイレ洋式化改修工事
□中学校トイレ改修事業；4,270 万円
・城北中学校教室棟・体育館のトイレ洋式化工事

水はけの悪い大幡小学校グラウンド

２．令和２年度一般会計予算；当初予算額 415 億 5,636 万円

（前年度対比増減額△4 億 9,125 万円、伸率△1.17% ）

（１）ソフト事業の新規・拡充事業（抜粋）

ネット 119 システム

□防災管理事業； 500 万円

・避難所に不足する食料やパーテーション等の備品を配置

□防災情報配信システム整備事業； 72 万円

・なかつメールの情報をラインアプリで伝達するためのシステムの構築

□ネット 119 緊急通報システム事業；50 万円

・聴覚、言語機能に障害のある方がスマートフォン等から消防本部へ音声によらない通報を行えるシステムを整備

□立地適正化計画策定事業；1,467 万円

・コンパクトシティーに向けたまちづくりの方針等の策定に向けて、都市の現況把握等の各種調査を実施

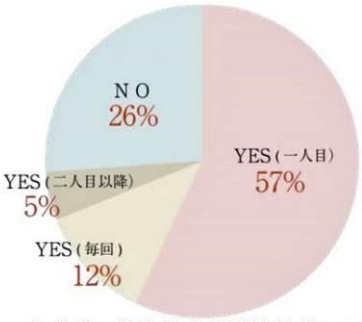
□コアやまくに外 4 施設指定管理事業；8,847 万円

・コアやまくに、やすらぎの郷、奥耶馬溪憩の森キャンプ場、コロナ運動場、体育館を一括して新たな指定管理者に委託

□産後ケア事業； 600 万円

・生後 4 ヶ月未満の乳児と母親を対象として、授乳ケアや育児指導等を行う。

・市内産婦人科病院で、デイサービス型（個人負担額 1,500 円)、宿泊型（個人負担額 3,000 円）の産後ケアを実施する。



Q.出産後、落ち込んだり精神的に不安定だったことはありますか？

□子育てアプリ運用システム保守事業；33 万円

・子育て情報をスマートフォンで受けられるシステムの構築を行い、成長記録や予防接種管理機能を追加

□子育てと仕事の両立支援事業； 100 万円

・市内の中小企業が、有給の「子の看護休暇」制度を新たに創設し、従業員が看護休暇を取得した場合に助成金を交付（限度額； 10 万円/事業所）

□放課後児童クラブ運営事業； 870 万円

・中津総合庁舎（中央町）に児童クラブを新設し、長期休業期間限定の児童クラブも併設

□映画館施設整備補助金事業；3,500 万円

・3 月 27 日にオープンしたセントラルシネマ三光に対し、設備投資及び土地賃借（3 年間)、新規雇用者（10 人分）に係る補助金を交付

オープンしたセントラルシネマ

□浄化槽水質保全対策事業；966 万円

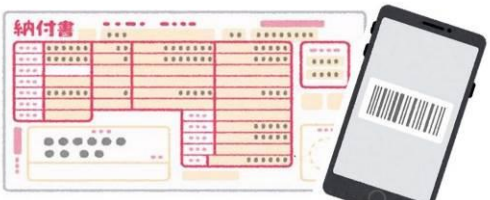
・令和 2 年度の下水道認可区域の見直しにより区域外となる地域で、すでに合併処理浄化槽を設置している方に対して、浄化槽の維持管理費を補助（上限 5 万円；1 回限り）

□水産物流通特別対策事業； 3,000 万円

・行橋水産㈱による中津魚市場の開設に係る設備投資及び用地取得にかかる補助金を交付

昨年末に再開された中津魚市場

□福澤諭吉検定事業；　56 万円
・市内の中学 1 年生に福澤諭吉検定公式ガイドブックを配布。1・2 年生を対象に検定を実施し、成績上位者を表彰
□中津南高校耶馬溪校通学支援事業；　476 万円
・耶馬溪校の存続支援のため、同校に通学する生徒に対してバス通学に要する経費の一部（補助金額；自己負担額 8 万円を控除した額）を助成
□会計管理事業；527 万円
・税金のコンビニ納付に加えて、スマホアプリ「ペイペイ」等によるスマホ決済を可能とする。
□議会 ICT 推進化事業；　432 万円
・議案や関連資料のペーパレス化を推進するため、タブレット端末及び会議システムを導入する。



税金のスマホ決済が可能に

（２）普通建設事業の新規・拡充事業（抜粋）

山国町のアイススケートリンク

□コアやまくに施設整備事業；　3,324 万円
・アイススケート場の冷凍機を 3 ヶ年で更新
・総事業費；9,000 万円
□ごみ処理施設整備事業；1 億 2,929 万円
・ゴミ焼却施設の長寿命化工事（3 ヶ年）
・総事業費；20 億円　※令和 15 年度まで延命する計画
□林業・木材産業構造改革事業；　4,245 万円
・三光工業団地の隣接地に進出する木質チップ工場（日本フォレスト㈱）の設備投資等に対する補助金
・約 1ha の用地に、ストックヤードやチップ製造施設、選別機を設置、新規雇用 5 名
□道の駅耶馬トピア整備事業；7,136 万円
・中津日田道路羅漢寺 IC の整備に伴う、駐車場整備、休憩所新築工事、防犯カメラ、EV 充電器設置工事
□北部集会所施設整備事業；797 万円
・シロアリ被害による木部補強、玄関スロープ、床改修工事
□蛎瀬 712 号線道路改良事業；　4,210 万円
・米山老人憩いの家東側道路の不動産鑑定、用地取得、道路改良工事等

道の駅耶馬トピア

□西蛎瀬新大塚線道路改良事業；1,304 万円
・大塚町八坂神社から大塚墓地間の一部区間の道路改良工事
□宮永角木線街路事業；1 億 9,750 万円
・工事延長約 80m、家屋調査 2 件、建物移転補償 7 件、用地買収 430 ㎡
・工事完成予定を平成 3 年度末から 5 年間延長（8 年度末）
□都市計画総務事業；　7,896 万円
・県が実施している外馬場錆矢堂線（牛神交差点～小楠小学校前）の県工事負担金
・工事延長約 400m、用地取得 2,500 ㎡、建物移転補償 17 件

宮永角木線の完成は令和８年度

□米山公園複合遊具設置事業；1,400 万円
・米山公園内に大型複合遊具、健康器具を設置
・総事業費；3,500 万円（2 ヶ年事業）・対象年齢；3 歳から 6 歳
□小学校トイレ改修事業；　910 万円
・北部小学校体育館トイレ洋式化改修工事
□小学校整備事業；1,835 万円
・北部小学校駐車場整備工事、小楠小学校プールろ過機更新工事
□緑ヶ丘中学校校舎増築事業；2 億 7,955 万円
・校舎増築工事、浄化槽設置工事
□北部公民館整備事業；130 万円
・北部公民館の空調改修工事
□三光公民館整備事業；2 億 1,102 万円
・三光福祉健康センターとの複合化に伴う大規模改造工事
□西谷地区公民館整備事業；5,500 万円
・解体工事、新築工事
□三光体育施設整備事業；　1,872 万円
・三光総合運動公園テニスコート人工芝張替工事
□文化会館整備事業；4,736 万円
・2 階空調機改修工事、大ホール舞台照明調光設備更新工事

大貞総合運動公園の大型遊具

旧北部幼稚園跡に駐車場を整備

改修される三光テニスコート

3．令和２年度下水道事業会計予算；当初予算額 20 億 311 万円

□角木雨水ポンプ場整備事業；　6,800 万円
・令和 2 年度に基本設計を行い、令和 7 年度完成を目指す。
□牛神、湯屋雨水幹線整備事業；　1,200 万円
・沖代公民館東側雨水幹線の測量設計委託料（L=280m）
□排水路改修方針検討委託事業；600 万円
・中央町、一ツ松地区の浸水調査及び解析委託

米山雨水ポンプ場

4．条例の一部改正（抜粋）

□市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
・市営住宅に入居する際の連帯保証人を 2 名から 1 名に削減。また、連帯保証人の確保が難しい場合は、家賃債務保証会社を保証人とすることができる。

5．意見書

・森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書（**採択**）
・地域医療を守り公立病院等の維持・存続のための支援の　　拡充を求める意見書（**採択**）
・日出生台演習場の米軍使用に関わる確認事項等の遵守を求める意見書（**採択**）
・IR 推進法及び IR 整備法の廃止を求める意見書（**不採択**）
・自衛隊の中東派遣に反対する意見書（**不採択**）

２・３月議会の一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

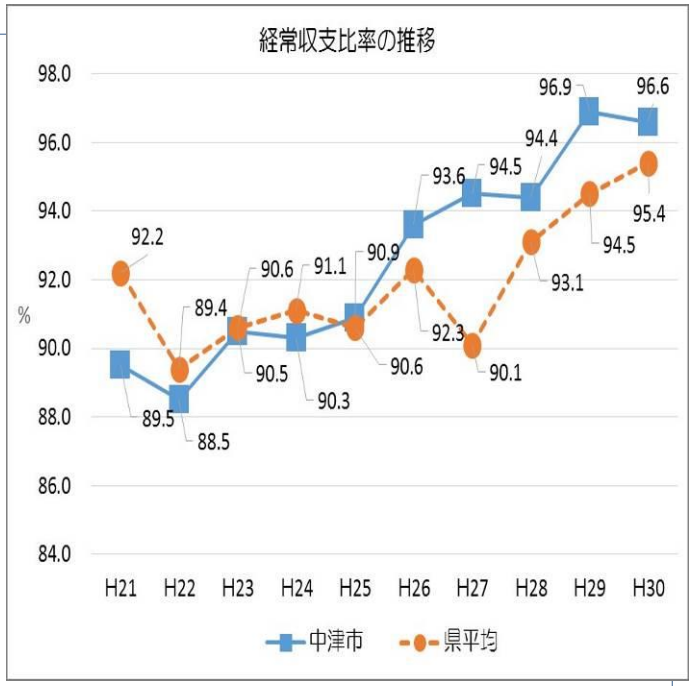
１．中津市の財政は大丈夫か
①財政再生団体に転落する危険性
②財政運営の基本的な方針
③持続可能な財政運営に向けて
２．合併処理浄化槽の普及にむけて
①下水道全体計画と認可区域の見直し
②公共浄化槽（市町村設置型）の検討
③下水道への接続と合併処理浄化槽の設置に係る経費
④下水道使用料と合併処理浄化槽の維持管理経費
３．市役所、消防本署の災害への備え
①山国川の堤防決壊、停電への備え
②消防本署の移転計画

１．中津市の財政は大丈夫か（抜粋）

〔情勢〕昨年 11 月 26 日、杵築市は、「令和５年度に国の財政再生団体に転落する恐れがある」として３年間の緊急対策の原案を公表しました。財政調整基金が激減しており「このまま推移すれば令和４年度には枯渇する」と説明、全ての既存事業を抜本的に見直すこととし、年間 10 億円の削減を目標としています。

今回の杵築市の財政悪化の報道を受け、「市の財政は大丈夫か」との声が寄せられています。

（１）財政再生団体に転落する危険性



≪質問≫中津市における平成 30 年度決算の財政健全化判断比率の実質赤字比率はマイナス、連結実質赤字比率もマイナス、実質公債費比率は早期健全化基準 25%に対し 5.7%と３つの指標はすべて基準内となっています。

しかし、経常収支比率（75～80%が健全）は平成 21 年度決算の 89.5%に対して平成 30 年度決算では 96.6%と年々増加傾向にあり、財政の硬直化（家計に余裕がない状態）が進んでいます。

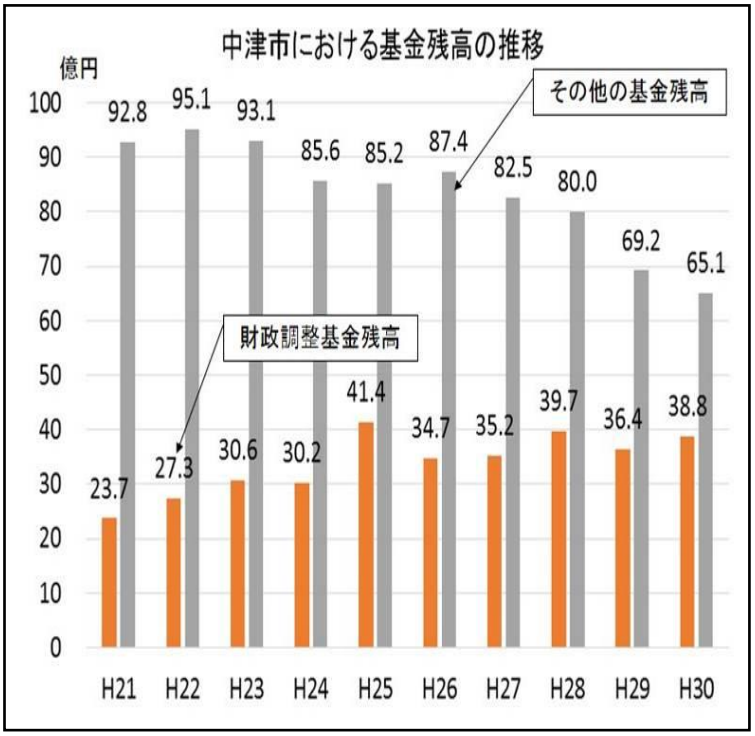
平成 30 年度決算における財政調整基金残高は 38.8 億円と目標である 25 億円以上を確保できていますが、職員退職手当基金や地域振興基金などのその他の基金の取り崩しがここ数年で加速化し、平成 21 年度決算残高の 92.8 億円に対して平成 30 年度決算では 65.1 億円となっています。

そこで、中津市の財政再生団体に転落する危険性について伺います。

【答弁】中津市の平成 30 年度決算におけるこれら 3 つの指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率）の値は、財政再生基準はもちろん、その前段階である早期健全化基準も下回っていることから、一定の健全性は確保されているといえます。

しかし、中津市においても他の多くの地方自治体と同様に、少子高齢化による社会保障費の増加や、人口減少による税収の減少等が財政運営に影響を及ぼすことが予想されます。

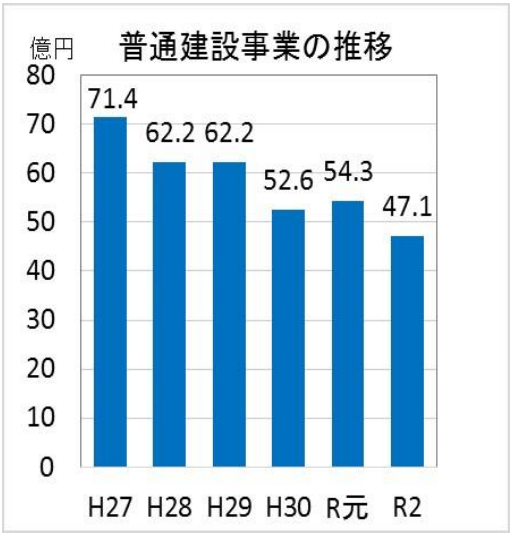
財政健全化比率の数値に安心することなく、持続可能な財政運営のため、「行政サービス高度化プラン」の推進に、より一層力を入れていきます。



（２）持続可能な財政運営に向けて

≪質問≫成熟社会の行財政運営としては、新たに建設事業を行うのではなく、既存の公共施設等の維持管理に力を入れ、長期にわたって活用する政策が必要になります。つまり、ハード事業の投資的経費を増やすより維持補修費を充実させ、環境や社会教育、地域福祉などソフトな行政サービスへ転換することです。

そこで、令和元年 3 月に公表した財政推計では令和 2 年度以降の普通建設事業費を 55 億円に縮減するとしていますが、さらに圧縮して平成 19 年の第 1 期中津市行財政改革 5 ヵ年計画」の財政推計 45 億円以下に縮減すべきと考えますが如何ですか。



【答弁】今後は公共施設等の維持に多くの予算が必要となってくる見込みですが、一方で必要な施設整備はしっかり行っていく必要があります。

建設事業など臨時的経費の予算は、人件費などの経常経費の予算と表裏一体です。健全財政維持のため、予算全体を俯瞰しつつ、経常経費の削減に努め、建設事業費の平準化を図っていくほか、起債制度や補助金制度を最大限活用しながら財源確保に努めていきます。

２．合併処理浄化槽の普及にむけて（抜粋）

〔情勢〕市は、令和 2 年度より公共下水道の全体計画、認可区域の大幅な縮減を行い、下水道認可区域、農業集落排水区域以外は合併処理浄化槽を普及する方向に舵を切りました。

しかし、令和 2 年度一般会計の合併処理浄化槽設置整備補助金の 8,800 万円に対して、下水道事業会計には約 8 億 3,400 万円、農業集落排水事業特別会計には 2 億 4,138 万円もの莫大な公費が投入されており、この不公平を是正する必要があります。

（１）下水道使用料と合併処理浄化槽の維持管理経費

≪質問≫合併処理浄化槽を設置すると年間約 50,000 円（月額約 4,160 円）の処理費用が必要となります。公費が投入されている下水道の場合は、平均使用料は年額 35,376 円（月額約 2,948 円）となり、その差額は年間約 14,600 円（月額約 1,200 円）となります。

下水道や農業集落排水に接続できずに合併処理浄化槽を設置した家庭には、公費投入の不公平の是正を図るため、この差額分を補助すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】各家庭の浄化槽維持管理費と水道使用量により算出した下水道使用料の差額を補助すべきということですが、合併処理浄化槽については設置時に補助金を出していますので、維持管理費にかかる補助金については考えていません。

３．市役所、消防本署の災害への備え（抜粋）

〔情勢〕近年、東日本大震災や熊本地震、ゲリラ豪雨、発生が予想される南海トラフ巨大地震等の大規模災害等に対して、地域の防災拠点としての機能を果たす庁舎や消防本部の脆弱性が問われています。

国土交通省の浸水シミュレーション（想定最大規模）では、三口の堤防が決壊した場合、消防本署で約 50 ㎝、市役所で 3.0mの深さまで浸水する推計となっており、防災拠点としての機能を果たせるかどうか疑問です。

（１）山国川の堤防決壊、停電への備え

≪質問≫災害対策本部が設置される市役所や災害対応の最前線となる消防本署は、防災拠点としての機能を果たすことができるのか伺います。

【答弁】市役所本庁 4 階の研修室は、非常用電源等、災害対策本部の機能を有しています。しかし、この本庁舎が 3.0mの深さまで浸水したときや、大きな被害を受けたときには、三光支所を代替施設とし、災害対策本部の本体機能を移す計画です。

消防本署は河川氾濫に伴う中津市浸水予想に耐えうる非常用電源等の防災機能を有しています。現在、消防署員が想定外の災害にも対処できるよう危機感を持って調査･研究を進めており、災害対応拠点としての機能維持に努めます。

（２）消防本署の移転計画

≪質問≫消防本署は、山国川の堤防決壊等で浸水の恐れがあり、建物も老朽化（築 45 年）してきています。そこで、浸水の恐れがない、安全で機動的な「永添総合運動公園東側の残土置き場」へ移転すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】現在、具体的な移転計画はありませんが、本署の庁舎の建て替えとなった場合は、災害発生時の市民の救助や消火活動の最前線拠点としての役割を果たすため、消防本部の機能を常に維持できる場所に移転しなければならないと考えています。

活動日誌　主な活動の一部をご紹介します。

月　日	曜日	活　動　内　容
1月1日	（水）	新大塚町自治会元旦祭
1月2日	（木）	地元平成会新年互例会
1月6日	（月）	市役所年始挨拶回り
1月7日	（火）	議会運営委員会
1月8日	（水）	あしたの命を考える会講演会
1月10日	（金）	中津商工会議所新年賀詞交歓会
1月12日	（日）	中津市消防団出初式、中津市成人式、くうとん寄席
1月13日	（月）	明蓮寺御正忌
1月15日	（水）	中津地区平和運動センター・社民党中津支部合同旗開き
1月17日	（金）	建築士会中津支部新年会
1月18日	（土）	北部校区なぎさサロン
1月19日	（日）	新大塚町自治会総会、農業初寄り、大塚町・米山町自治会総会
1月21日	（火）	終末処理場周辺環境整備・地元説明会
1月23日	（木）	北部校区自治委員会新年互例会
1月24日	（金）	文化財防火デー福沢旧居防火訓練、連合北部地域協議会新春懇談会
1月26日	（日）	県政市政報告会in小楠、鶴居、東西蛎瀬町自治会総会
1月28日	（火）	中津市職員退職者会理事会、八街市議会視察受け入れ
1月29日	（水）	総務企画消防委員会現地調査（日南市、30日まで）
1月31日	（金）	下毛退職教職員作品展
2月1日	（土）	地元平成会2月例会・新年会
2月3日	（月）	自治労大分県本部自治体議員連合会議
2月4日	（火）	北部校区防災士協議会役員会
2月6日	（木）	自治体議会課題検討会議、会派打ち合わせ
2月7日	（金）	薬師寺御正忌、3月議会一般質問通告書提出
2月9日	（日）	お札・しめ飾りお焚き上げ、大江東どんど焼き＆防災訓練
2月10日	（月）	新大塚町自治会役員と市長との意見交換会
2月13日	（木）	市長と会派の意見交換会、自治労大分県本部臨時大会
2月14日	（金）	3月議会招集、議案発送、米山町自治会役員と市長との意見交換会
2月15日	（土）	北部校区なぎさサロン
2月16日	（日）	大分県冬季ミニラグビー大会、新大塚町内防犯パトロール
2月19日	（水）	3月議会議会運営委員会、地方財政セミナー
2月20日	（木）	3月議会議案質疑通告、県政市政対策会議
2月21日	（金）	3月議会開会、中津市役所退職予定者激励集会
2月22日	（土）	城下町なかつのひな祭り
2月25日	（火）	北部校区防災士協議会
2月28日	（金）	3月議会一般質問
2月29日	（土）	NPOなかつ耶馬渓活き域きネット研修（1日まで、唐津市）
3月2日	（月）	3月議会一般質問
3月3日	（火）	3月議会一般質問
3月8日	（日）	新大塚町自治会役員会、青の洞門を青に染める「ネモフィラ畑草取り」
3月10日	（火）	3月議会議案質疑
3月11日	（水）	3月議会議案質疑
3月12日	（木）	3月議会常任委員会（教育産業建設、厚生環境）
3月13日	（金）	3月議会常任委員会（総務企画消防）
3月14日	（土）	北部校区なぎさサロン役員会、なかつ耶馬渓活き域きネット理事会
3月15日	（日）	新大塚町内防犯パトロール
3月16日	（月）	3月議会常任委員会（教育産業建設）
3月18日	（水）	3月議会議案質疑、自由討議
3月23日	（月）	3月議会最終日
3月25日	（水）	明蓮寺仏教壮年会役員会
3月28日	（土）	地元平成会総会

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

http://www.m-ohtsuka.com/又は大塚正俊ｵﾌｨｼｬﾙｻｲﾄで検索して下さい。

新大塚町自治会総会挨拶

文化財防火デー防火訓練

県政市政報告会 in 小楠

北部校区なぎさサロン

城下町なかつのひな祭り

青の洞門ネモフィラ草取り

編集後記（ひとりごと）　新型コロナウイルスの感染予防には、手洗いに加えて免疫力を高めることが重要とのこと。免疫力は、運動、睡眠、食事、笑顔によって維持・向上できるそうです。日常生活の中でそれらを心がけ、ウイルス感染から身を守りましょう。（まさとし）